

日本視覚学会2015年冬季大会プログラム

期 日：2015年1月21日（水）～1月23日（金）

場 所：工学院大学・アーバンテックホール（新宿キャンパス，高層棟3階）
〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2（新宿駅西口より徒歩5分）
（アクセス <http://www.kogakuin.ac.jp/map/shinjuku/index.html>）

主 催：日本視覚学会

- 一般講演（口頭発表）は発表時間10分質疑5分の計15分です。
- 一般講演では，PC用プロジェクタを使用できます。それ以外の機器をご希望の方は早めに実行委員会にご連絡下さい。講演者は発表セッションの前に，使用機材のご確認をお願いいたします。
- ポスター発表用のパネルの大きさは，幅180cm高さ90cmです。取り付け用のピンは会場に用意されます。
- ポスター発表の在籍責任時間は，21日は奇数番号が午後3時30分から午後4時30分，偶数番号が午後4時30分から午後5時30分です。22日は奇数番号が午前9時00分から午前10時00分，偶数番号が午前10時00分から午前11時00分です。23日は，奇数番号が午前9時00分から午前10時00分，午後1時30分から午後2時30分，偶数番号が午前10時00分から午前11時00分，午後2時30分から午後3時30分です。貼付と撤去は下のタイムテーブルに示す時間帯に行ってください。
- 学生会員の発表（口頭発表・ポスター発表）を対象とした「ベストプレゼンテーション賞」の選考を行います。
- 使用言語は，日本語または英語とします。

	1/21 (水)	1/22 (木)	1/23 (金)
8:45		ポスター掲示	ポスター掲示
9:00		9:00-11:00	9:00-11:00
9:30		セッション3 (ポスター)	セッション9 (ポスター)
10:00			
10:30			
11:00		11:00-12:00	11:00-12:00
11:30		セッション4 (一般講演)	セッション10 (一般講演)
12:00		ポスター撤去	ポスター撤去
12:30	ポスター掲示		
12:55	開会		
13:00	13:00-15:30		13:30-15:30
13:30	セッション1	13:30-14:30	
14:00	シンポジウム 「アートと脳」	セッション5 特別講演 小林 哲生先生	セッション11 (ポスター)
14:30		14:30-15:30	
15:00		セッション6 チュートリアル講演 竹村浩昌先生	
15:30	15:30-17:30	(休憩)	15:30-16:30
16:00	セッション2 (ポスター)	15:45-16:45	セッション12 (一般講演)
16:30		セッション7 (一般講演)	16:30-17:00
17:00		16:45-17:30	総会・閉会
17:30	ポスター撤去	セッション8 (一般講演)	ポスター撤去
17:45	幹事会	世話人会	

1日目 (2015年1月21日水曜日)

12:55- 開会 実行委員長：蘆田 宏 (京都大学)

13:00-15:30 セッション1 (シンポジウム「アートと脳」)

座長：佐藤宏道 (大阪大学大学院医学系研究科)

内藤智之 (大阪大学大学院医学系研究科)

「アートと脳」趣旨

佐藤宏道 (大阪大学大学院医学系研究科)

美の生物学的起源

渡辺 茂 (慶應義塾大学)

芸術に対する感性の共通性と個人差

内藤智之 (大阪大学大学院医学系研究科)

脳活動からみる審美

石津智大 (University College London)

作品鑑賞考察

福のり子 (京都造形芸術大学)

15:30-17:30 セッション2 (ポスターセッション)

1p01 網膜錐体細胞とメラノプシン神経節細胞による瞳孔の対光反応

深川恵介¹, 岡嶋克典², 辻村誠一³

(鹿児島大学工学部¹, 横浜国立大学大学院環境情報研究院²,

鹿児島大学大学院理工学研究科³)

1p02 異常三色覚者の色弁別における画像の手がかり情報について

寿松木充, 矢口博久, 溝上陽子 (千葉大学大学院融合科学研究科)

1p03 アニメーション顔認識が肌色判断に及ぼす影響

韓 惠軫, 内川恵二 (東京工業大学大学院総合理工学研究科)

1p04 オプティマルカラー仮説による照明光推定

楠山貴大¹, 福田一帆², 内川恵二³ (東京工業大学工学部¹,

工学院大学情報学部², 東京工業大学大学院総合理工学研究科³)

1p05 「色彩転換メガネ」の着用による色彩への順応及び色彩のクオリアの研究

野村弘平, 森川和則, 赤井誠生 (大阪大学大学院人間科学研究科)

1p06 Effects of realistic diagram designs on science learning

Yu-Ying Lin¹, Hiroshi Ashida¹, Kenneth Holmqvist²

(Graduate School of Letters, Kyoto University¹,

The Faculties of Humanities and Technology, Lund University²)

1p07 高解像度ディスプレイとロービジョンの関係 (3)

大西まどか, 小田浩一 (東京女子大学大学院人間科学研究科)

1p08 Influence of display type and rendering method on contrast sensitivity assessment

William Beaudot, Kenzo Sakurai

(Graduate School of Human Informatics, Tohoku Gakuin University)

- 1p09 アンチサッカー課題による心因的疲労の評価手法の提案
 本田秀明¹, 井戸田彰義¹, 栗田幸樹², 山本昇志¹, 津村徳道³
 (東京都立産業技術高等専門学校¹, 千葉大学工学部情報画像学科²,
 千葉大学大学院融合科学研究科³)
- 1p10 歩行運動と視覚運動のリキャリブレーションによるベクションへの影響
 森平 良¹, 金子寛彦²
 (東京工業大学工学部¹, 東京工業大学大学院総合理工学研究科²)
- 1p11 視覚誘導性自己回転運動知覚における大域-局所運動間相互作用
 中村信次 (日本福祉大学子ども発達学部)
- 1p12 視覚課題と運動制御課題における境界拡張の検討
 村越琢磨, 一川 誠 (千葉大学文学部)
- 1p13 エッジの輝度値が図地の割り当てに与える影響の検討
 杉本 悠, 蘭 悠久 (島根大学法文学部)
- 1p14 物体領域知覚における大域性と局所性
 —図地知覚と図方向知覚の関係から見る皮質メカニズムの究明—
 卜部みか, 酒井 宏 (筑波大学計算視覚科学研究室)
- 1p15 「余白」領域を特定する計算モデル開発の試み
 土井晶子¹, 高橋成子², 大谷芳夫¹
 (京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科¹, 京都市立芸術大学美術学部²)
- 1p16 対称軸への順応
 樽松 憲, 酒井 宏 (筑波大学計算視覚科学研究室)
- 1p17 フリッカー, フラッターを知覚した際の主観的時間の歪みの検証
 湯浅健一^{1,2}, 村上郁也³, 四本裕子¹ (東京大学大学院総合文化研究科¹,
 日本学術振興会², 東京大学大学院人文社会系研究科³)
- 1p18 高速フリッカ刺激の連続提示により生じるパタン知覚
 中嶋 豊, 阪口 豊 (電気通信大学大学院情報システム学研究科)
- 17:45- 幹事会

2日目 (2015年1月22日木曜日)

- 9:00-11:00 セッション3 (ポスターセッション)
- 2p01 ひとりぼっちに惹かれる—集団の構成人数と構成員の魅力度—
 小代裕子¹, 郷原皓彦¹, 南 智然¹, 佐々木恭志郎^{1,2},
 岸本励季¹, 山田祐樹^{1,3}, 三浦佳世⁴
 (九州大学大学院人間環境学府¹, 日本学術振興会²,
 九州大学基幹教育院³, 九州大学大学院人間環境学研究院⁴)
- 2p02 方位が見えないフランカーによる Collinear Facilitation 効果における刺激間距離の影響
 林 大輔^{1,2}, 村上郁也¹ (東京大学大学院人文社会系研究科¹, 日本学術振興会²)
- 2p03 日本語の基本11色カテゴリーと非基本色彩語の関係
 武藤ゆみ子¹, 福田一帆², 内川恵二¹
 (東京工業大学大学院総合理工学研究科¹, 工学院大学情報学部²)

- 2p04 色相と意味の関連についての日中比較：単語分類課題による検討
徐 冰¹，光藤宏行²
(九州大学大学院人間環境学府¹，九州大学大学院人間環境学研究院²)
- 2p05 記憶における情動と色の連合効果—日中両国の比較研究—
曾 祥源，三好清文，蘆田 宏(京都大学大学院文学研究科)
- 2p06 色パネルの位置関係がパターン全体の誘目性に与える影響
中矢竜太，根岸一平，篠森敬三(高知工科大学情報学群)
- 2p07 2色配色における等しい目立ちの定量的な表現
二階堂雄樹，川島祐貴，永井岳大，山内泰樹(山形大学大学院理工学研究科)
- 2p08 視覚的注意が色・輝度チャンネルに及ぼす影響～注意課題の違い～
桑村敬子¹，佐藤雅之¹，内川惠二²(北九州市立大学大学院国際環境工学研究科¹，
東京工業大学大学院総合理工学研究科²)
- 2p09 垂直および水平視差変化による受動的頭部運動
前川 亮¹，金子寛彦²(情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター¹，
東京工業大学大学院総合理工学研究科²)
- 2p10 奥行き順序知覚における刺激色と背景色の相互作用
張 羽豪¹，伊藤裕之²，須長正治²，小川将樹²
(九州大学大学院芸術工学府¹，九州大学大学院芸術工学研究院²)
- 2p11 時分割立体呈示方式における運動物体の表現と知覚
高 龍坤，金子寛彦(東京工業大学大学院総合理工学研究科)
- 2p12 光線空間による3次元画像に対する調節応答特性
矢野澄男(鳥根大学大学院総合理工学研究科)
- 2p13 追跡眼球運動中のコントラスト感度変化の空間周波数依存性
中山遼平¹，本吉 勇²，佐藤隆夫¹
(東京大学大学院人文社会系研究科¹，東京大学大学院総合文化研究科²)
- 2p14 無作為反応課題における非意識性妨害刺激の影響の検討
中野 俊，石原正規(首都大学東京人文科学研究科)
- 2p15 フラッシュラグを利用した身体随伴性注意の計測と検討
西川遼太¹，松宮一道^{1,2}，栗木一郎^{1,2}，塩入 諭^{1,2}
(東北大学大学院情報科学研究科¹，東北大学電気通信研究所²)
- 2p16 輻輳角変動を指標とした視覚的注意位置の推定
山田勇人，金子寛彦(東京工業大学大学院総合理工学研究科)
- 2p17 能動的触覚探索中の作動記憶容量のボトルネックはどこにあるか
太田 慧¹，板本周平¹，和氣典二²，坂尻正次³，葭田貴子¹
(東京工業大学¹，神奈川大学²，筑波技術大学³)
- 2p18 知覚学習における一次視覚野の応答変化を生み出すトップダウン効果
上山彬一¹，檜森与志喜^{1,2}(電気通信大学大学院情報理工学研究科¹，
電気通信大学大学院情報システム学研究科²)
- 11:00-12:00 セッション4(一般講演) 座長：辻村誠一(鹿児島大学大学院理工学研究科)
- 2o01 不完全色順応における色の見えと色弁別の基準点

- 佐藤智治¹, 永井岳大², 栗木一郎³, 中内茂樹¹
 (豊橋技術科学大学大学院工学研究科¹, 山形大学大学院理工学研究科²,
 東北大学電気通信研究所³)
- 2o02 クラスタ分析による日本語自由色名の最適カテゴリ数の検討
 栗木一郎¹, 武藤ゆみ子², 徳永留美³, 福田一帆⁴, Delwin T. Lindsey⁵,
 Angela M. Brown⁵, 内川恵二², 塩入 諭¹
 (東北大学電気通信研究所¹, 東京工業大学大学院総合理工学研究科²,
 立命館大学立命館グローバル・イノベーション研究機構³,
 工学院大学情報学部⁴, オハイオ州立大学⁵)
- 2o03 周辺視における持続時間順応の位置特異性
 三上昌平¹, 川野晟聖¹, 村上郁也²
 (東京大学文学部¹, 東京大学大学院人文社会系研究科²)
- 2o04 固視微動由来の網膜運動を模した運動刺激による時間拡張
 川野晟聖¹, 寺尾将彦², 村上郁也²
 (東京大学文学部¹, 東京大学大学院人文社会系研究科²)
- 13:00-14:30 セッション5 (特別講演) 座長：山本哲也 (京都大学大学院工学研究科)
 超高感度な光学的磁気センサを用いた新たなニューロイメージングに向けて
 小林哲生 (京都大学大学院工学研究科)
- 14:30-15:30 セッション6 (チュートリアル講演) 座長：蘆田 宏 (京都大学)
 拡散強調MRIを用いた視覚研究
 竹村浩昌 (Department of Psychology, Stanford University)
- 15:45-16:45 セッション7 (一般講演) 座長：内藤智之 (大阪大学大学院医学系研究科)
- 2o05 Neuroinformatics 的観点から構築された新規 Saliency map モデル
 韓 雪花, 佐藤俊治, 中村大樹, 占部一輝
 (電気通信大学大学院情報システム学研究科)
- 2o06 The paradox of camouflage: How can concealment help recognition?
 László Tálas¹, David Bull², Gavin Thomas³, Roland Baddeley⁴,
 Nicholas Scott-Samuel⁴, Innes Cuthill¹
 (School of Biological Sciences, University of Bristol¹,
 Department of Electrical and Electronic Engineering, University of Bristol²,
 Department of Animal and Plant Sciences, University of Sheffield³,
 Department of Experimental Psychology, University of Bristol⁴)
- 2o07 When visual illusions affect numerosity judgments: Underestimation in sets that
 contain illusory contours
 Atanas Kirjakovski, Eriko Matsumoto
 (Graduate School of Intercultural Studies, Kobe University)
- 2o08 定常的視覚誘発電位と事象関連電位の空間的注意計測の比較 —事象関連解析—
 塩入 諭^{1,2}, 本庄 元², 松宮一道^{1,2}, 栗木一郎^{1,2}

(東北大学電気通信研究所¹, 東北大学大学院情報科学研究科²)

- 16:45-17:30 セッション8 (一般講演) 座長: 水科晴樹 (情報通信研究機構)
- 2o09 自動車運転時の視線予測精度に対する予測時間幅による影響の評価
可児佑介, 吉澤 颯 (株式会社デンソーアイティラボラトリ)
- 2o10 目標刺激から時間的に離れた近傍刺激によるサッカード到達位置への影響
寺尾将彦, 村上郁也 (東京大学大学院人文社会系研究科)
- 2o11 瞳孔径と刺激輝度の変動周期の同調に基づいた視覚的注意位置の推定
金子寛彦¹, 金成 慧¹, 阪本清美², 坂下誠司²
(東京工業大学大学院総合理工学研究科¹, パナソニック²)
- 17:45- 世話人会

3日目 (2015年1月23日金曜日)

- 9:00-11:00 セッション9 (ポスターセッション)
- 3p01 明るさ方向のコントラスト順応に対する明るさと輝度の寄与の比較
中山和輝¹, 川島祐貴², 山内泰樹², 永井岳大²
(山形大学工学部¹, 山形大学大学院理工学研究科²)
- 3p02 キャストシャドウにおける上方光源仮説の検討
小泉智美¹, 伊藤裕之², 須長正治², 小川将樹²
(九州大学芸術工学部¹, 九州大学大学院芸術工学研究院²)
- 3p03 乳児は“影を暗い”とみるか
佐藤夏月^{1,2}, 金沢 創³, 山口真美⁴
(中央大学大学院文学研究科¹, 日本学術振興会², 日本女子大学³, 中央大学⁴)
- 3p04 条件等色を用いた個人の等色関数の検証
畠山邦広¹, 川島祐貴², 永井岳大², 山内泰樹²
(山形大学工学部¹, 山形大学大学院理工学研究科²)
- 3p05 照度変化時におけるモバイルディスプレイの色の見えの継時変化
田中英憲, 矢口博久, 溝上陽子 (千葉大学大学院融合科学研究科)
- 3p06 CG画像刺激において計測した外部環境変化の認識が色恒常性に与える影響
上田紘綺¹, 根岸一平², 篠森敬三²
(高知工科大学大学院情報システム工学コース¹, 高知工科大学情報学群²)
- 3p07 立体周辺刺激の色度輝度変化が色恒常性に与える影響
森本拓馬¹, 福田一帆², 内川恵二¹
(東京工業大学大学院総合理工学研究科¹, 工学院大学情報学部²)
- 3p08 光沢ハイライトと色恒常性の関係
須藤涼汰¹, 川島祐貴², 山内泰樹², 永井岳大²
(山形大学工学部¹, 山形大学大学院理工学研究科²)
- 3p09 各眼で色情報が異なる場合の両眼色知覚
光永尚詩, 溝上陽子, 矢口博久 (千葉大学大学院融合科学研究科)
- 3p10 長時間両眼に異なる色刺激を呈示した際の順応効果
渡邊智章, 川島祐貴, 永井岳大, 山内泰樹 (山形大学大学院理工学研究科)

- 3p11 自然物表面の色度・輝度分布特性
張 聡¹, 福田一帆², 三橋俊文¹, 内川恵二¹
(東京工業大学大学院総合理工学研究科¹, 工学院大学情報学部²)
- 3p12 文字色の組み合わせが統一されていないことによる瞬時的な計算力への影響
梅林勇希, 根岸一平, 篠森敬三 (高知工科大学情報学群)
- 3p13 厚みのある透明物体の屈折率知覚における運動の効果
上田祥平¹, 谿 雄祐¹, 永井岳大², 鯉田孝和¹, 中内茂樹¹, 北崎充晃¹
(豊橋技術科学大学¹, 山形大学大学院理工学研究科²)
- 3p14 視覚皮質における質感表現の探索—BRDF morphing 刺激を用いた順応実験—
工藤功基, 酒井 宏 (筑波大学計算視覚科学研究室)
- 3p15 質感に依存して変化する奥行き知覚
親川武仕, 酒井 宏 (筑波大学計算視覚科学研究室)
- 3p16 様々な質感属性の感覚量に対する刺激呈示時間の影響
山田尚純¹, 川島祐貴², 山内泰樹², 永井岳大²
(山形大学工学部¹, 山形大学大学院理工学研究科²)
- 3p17 光ポンピング原子磁気センサと多チャンネル脳波計を用いた視覚誘発応答の同時計測
山本哲也¹, 夏川浩明¹, 伊藤達哉², 鎌田啓吾¹, 小林哲生¹
(京都大学大学院工学研究科¹, 京都大学工学部²)
- 3p18 高感度光ポンピング原子磁気センサモジュールによる視覚誘発応答計測
夏川浩明, 鎌田啓吾, 山本哲也, 小林哲生 (京都大学大学院工学研究科)
- 11:00-12:00 セッション 10 (一般講演) 座長: 福田一帆 (工学院大学)
- 3o01 趣及的推測に基づく運動知覚における環境光レベルの影響
吉本早苗^{1,2}, 竹内龍人¹
(日本女子大学大学院人間社会研究科¹, 日本学術振興会²)
- 3o02 オプティックフロー選択性脳領域を結ぶ白質線維束
上崎麻衣子^{1,2}, 竹村浩昌^{2,3}, 蘆田 宏¹
(京都大学大学院文学研究科¹, 日本学術振興会²,
Department of Psychology, Stanford University³)
- 3o03 形態認識によるベクシヨンの違いがVR酔いに及ぼす影響
中口和馬, 井上康之, 井須尚紀, 河合敦夫
(三重大学大学院工学研究科)
- 3o04 視覚情報処理におけるアルファ波のクロック機能
—アルファ周波数とジター周波数の関係—
南 宇人^{1,2}, 天野 薫^{1,2}
(情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター¹, 大阪大学大学院生命機能研究科²)
- 13:30-15:30 セッション 11 (ポスターセッション)
- 3p19 高彩度色付与による光沢感低下と光沢順応の関係
佐藤早徒¹, 川島裕貴², 山内泰樹², 永井岳大²
(山形大学工学部¹, 山形大学大学院理工学研究科²)

- 3p20 エキスパートによるりんご褐変果の評価
松原和也¹, 増田知尋¹, 風見由香利¹, 早川文代¹, 葛西 智², 池羽田晶文¹,
吉村正俊¹, 和田有史¹ (農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所¹,
青森県産業技術センター りんご研究所²)
- 3p21 生鮮食品画像の輝度分布情報を用いた鮮度判断モデルの検討
増田知尋, 松原和也, 森 数馬, 和田有史
(農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所)
- 3p22 視聴覚による木の質感知覚
—高次質感判断における視覚と聴覚の重み付けについての検討—
金谷翔子¹, 荻谷健司², 藤崎和香¹
(産業技術総合研究所¹, 住友林業筑波研究所²)
- 3p23 記憶色効果が引き起こす色錯視の検討
石倉一誠¹, 福田玄明², 植田一博³ (東京大学大学院学際情報学府¹,
東京大学大学院総合文化研究科², 東京大学大学院情報学環³)
- 3p24 輝度の勾配を持つ静止画の残像が動いて見える錯視—継時対比の検討—
松下戦具 (大阪大学大学院人間科学研究科)
- 3p25 オオウチ錯視における錯視量と画像特性の関係
竹村和幸¹, 青木直和², 今泉祥子², 小林裕幸²
(千葉大学工学部¹, 千葉大学大学院融合科学研究科²)
- 3p26 両眼分離呈示による図形変形錯視の生起部位の検討
櫻井研三 (東北学院大学教養学部)
- 3p27 蛙の手錯視：身体像に対する大きさスケーリングの視点依存性
田谷修一郎 (大正大学人間学部)
- 3p28 課題負荷による定常的視覚誘発電位の減衰について：上下視野の比較
鶴原重紀, 荒毛将史, 小川隆昭, 相羽裕子 (航空自衛隊航空医学実験隊)
- 3p29 視線誘発反応の上丘経路と膝状体経路は分離できるか？
高橋あおい¹, 仲泊 聡², 古田 歩³, 宮内 哲⁴, 小田浩一¹
(東京女子大学¹, 国立障害者リハビリテーションセンター²,
前田眼科³, 情報通信研究機構⁴)
- 3p30 漫画刺激による顔順応
丸屋亮人, 横井健司 (防衛大学校応用物理学科)
- 3p31 サッカーボール制御に対する誘発感情の影響
植村 壇, 横井健司 (防衛大学校応用物理学科)
- 3p32 視覚的印付けへの連続的な背景変化の影響
大杉尚之^{1,2}, 村上郁也¹
(東京大学大学院人文社会系研究科¹, 日本学術振興会²)
- 3p33 視覚探索における対象の方位の影響について
福永竜太¹, 伊藤裕之², 須長正治², 小川将樹²
(九州大学芸術工学部¹, 九州大学大学院芸術工学研究院²)
- 3p34 刺激提示位置の範囲が視覚的印付けに及ぼす影響
神戸美花¹, 大杉尚之², 村上郁也²

- (東京大学文学部¹, 東京大学大学院人文社会系研究科²)
- 3p35 ランダムドットステレオグラムにおける両眼視野闘争
杉之下太一¹, 今泉祥子², 青木直和², 小林裕幸², 桑山哲郎¹
(千葉大学工学部¹, 千葉大学大学院融合科学研究科²)
- 15:30-16:30 セッション12 (一般講演) 座長: 郷田直一 (生理学研究所)
- 3o05 Preference for natural image statistics
Jasmina Stevanov¹, Hiroshi Ashida¹, Branka Spehar²
(Graduate School of Letters, Kyoto University¹,
School of Psychology, UNSW Australia²)
- 3o06 表面画像の湿り度知覚における色・輝度処理の相互作用
澤山正貴, 西田眞也 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所)
- 3o07 人間は液体表面における鏡面反射をどのように認識するか?
河邊隆寛, 西田眞也 (NTTコミュニケーション科学基礎研究所)
- 3o08 物体表面の反射特性が画像の強度順序および形状知覚に与える影響について
西田眞也¹, 澤山正貴¹, 下川丈明²
(NTTコミュニケーション科学基礎研究所¹, ATR脳情報解析研究所²)
- 16:30-17:00 総会・ベストプレゼンテーション賞表彰式・閉会